



2024年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年12月14日

上場会社名 株式会社フロンティアインターナショナル 上場取引所 東
コード番号 7050 URL <http://www.frontier-i.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 康宏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 清水 紀年 TEL 03(5778)3500
四半期報告書提出予定日 2023年12月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期第2四半期の連結業績（2023年5月1日～2023年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第2四半期	8,301	△0.3	832	△18.9	850	△17.3	541	△19.0
2023年4月期第2四半期	8,328	△19.0	1,026	△26.7	1,027	△27.5	668	△28.1

(注) 包括利益 2024年4月期第2四半期 537百万円 (△21.5%) 2023年4月期第2四半期 683百万円 (△27.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第2四半期	121.68	121.64
2023年4月期第2四半期	147.79	147.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第2四半期	11,585	8,283	71.2
2023年4月期	11,114	7,995	71.7

(参考) 自己資本 2024年4月期第2四半期 8,250百万円 2023年4月期 7,971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	0.00	—	58.00	58.00
2024年4月期	—	0.00	—	—	—
2024年4月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 2023年4月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 2024年4月期の連結業績予想（2023年5月1日～2024年4月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	17,100	0.3	1,740	△7.2	1,720	△7.7	1,100	△15.5	247.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）株式会社イリアル、除外 1社（社名）－

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年4月期2Q	4,619,000株	2023年4月期	4,619,000株
② 期末自己株式数	2024年4月期2Q	169,100株	2023年4月期	169,100株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年4月期2Q	4,449,900株	2023年4月期2Q	4,523,700株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（2023年4月期の配当予想について）

2023年4月期の配当予想は、現時点では未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年5月1日～2023年10月31日)においては、5月から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴って、これ以降で本格的に人流が戻ってまいりましたが、引合いからイベント実施までのリードタイムの関係もあり、人流の回復を当社の第1四半期の数字に結実することができなかったこと、及び第1四半期において、コロナ期間中に当社の中心事業となっていたBPO事業が急激に減少する一方で、イベントの引合いが戻り始めた端境期となったことから、第1四半期は想定よりもやや苦戦する結果となりました。

一方で、当第2四半期においては、回復した人流を掴むべく適切な案件を提案、実施することができたこと、及びいくつかの大型案件の実施が重なったこともあり、累計ベースで第1四半期の出遅れを一定程度取り戻す水準にまで、好調に推移することができました。

今後においては、四半期ごとに一定の振れ幅は生じるものと想定されますが、緩やかに本格的な回復に繋がっていくものと見込んでおります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高8,301百万円(前年同期比0.3%減)、売上総利益1,931百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益832百万円(前年同期比18.9%減)、経常利益850百万円(前年同期比17.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益541百万円(前年同期比19.0%減)となりました。

なお、当社グループはプロモーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は9,787百万円となり、前連結会計年度末に比べ529百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が112百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が253百万円、未成業務支出金が183百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産が50百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、11,585百万円となり、前連結会計年度末に比べ471百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,924百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が54百万円、その他に含まれる未払費用が136百万円減少した一方で、買掛金が482百万円増加したことによるものであります。固定負債は377百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加いたしました。これは主に、役員退職慰労引当金が4百万円、退職給付に係る負債が4百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ183百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は8,283百万円となり、前連結会計年度末に比べ287百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益541百万円を計上した一方で、剰余金の配当258百万円により、利益剰余金が283百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.2%(前連結会計年度末は71.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年6月13日付決算短信にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,100,410	5,212,850
受取手形、売掛金及び契約資産	3,663,650	3,917,382
未成業務支出金	158,763	342,044
商品	785	—
その他	334,250	325,448
貸倒引当金	—	△9,929
流動資産合計	9,257,860	9,787,795
固定資産		
有形固定資産	118,251	108,711
無形固定資産	10,496	12,245
投資その他の資産		
その他	1,771,781	1,720,923
貸倒引当金	△44,345	△44,345
投資その他の資産合計	1,727,435	1,676,578
固定資産合計	1,856,183	1,797,535
資産合計	11,114,044	11,585,330
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,607,270	2,089,420
未払法人税等	343,231	288,993
関係会社清算損失引当金	3,619	2,501
その他	796,338	543,633
流動負債合計	2,750,459	2,924,549
固定負債		
役員退職慰労引当金	160,900	165,849
退職給付に係る負債	134,991	139,352
資産除去債務	72,219	72,325
固定負債合計	368,110	377,527
負債合計	3,118,570	3,302,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,625	51,625
資本剰余金	378,141	378,141
利益剰余金	7,804,206	8,087,575
自己株式	△284,183	△284,183
株主資本合計	7,949,789	8,233,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,960	17,533
その他の包括利益累計額合計	21,960	17,533
新株予約権	23,724	32,561
純資産合計	7,995,473	8,283,253
負債純資産合計	11,114,044	11,585,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
売上高	8,328,283	8,301,506
売上原価	6,246,130	6,369,767
売上総利益	2,082,153	1,931,738
販売費及び一般管理費	1,055,204	1,098,774
営業利益	1,026,948	832,963
営業外収益		
受取利息	95	225
受取配当金	350	2,610
有価証券利息	372	1,878
為替差益	—	12,931
その他	822	3,366
営業外収益合計	1,640	21,012
営業外費用		
投資事業組合運用損	—	3,365
その他	703	153
営業外費用合計	703	3,519
経常利益	1,027,886	850,457
特別損失		
固定資産除却損	0	263
投資有価証券評価損	—	17,107
特別損失合計	0	17,370
税金等調整前四半期純利益	1,027,886	833,086
法人税等	359,335	291,622
四半期純利益	668,550	541,463
親会社株主に帰属する四半期純利益	668,550	541,463

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益	668,550	541,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,211	△4,427
その他の包括利益合計	15,211	△4,427
四半期包括利益	683,762	537,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	683,762	537,036

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,027,886	833,086
減価償却費	10,779	11,127
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	17,107
投資事業組合運用損益 (△は益)	—	3,365
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	9,929
関係会社清算損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,118
固定資産除却損	0	263
受取利息及び受取配当金	△818	△4,714
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,776	4,361
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,649	4,949
売上債権の増減額 (△は増加)	302,995	△253,885
未成業務支出金の増減額 (△は増加)	△148,803	△182,495
未成業務受入金の増減額 (△は減少)	—	△38,097
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,011,286	482,150
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△14,881	9,154
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△694,448	△218,307
小計	△518,150	676,877
利息及び配当金の受取額	818	3,714
法人税等の支払額	△1,118,882	△346,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,636,215	334,430
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△45,318	△45,320
有形固定資産の取得による支出	△8,644	—
関係会社株式の取得による支出	△50,000	△7,000
投資有価証券の取得による支出	△42	△50,118
敷金及び保証金の差入による支出	△33,133	△2,613
敷金及び保証金の回収による収入	—	869
保険積立金の解約による収入	—	486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△137,139	△103,695
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△407,192	△257,993
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407,192	△257,993
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	5,969
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,180,547	△21,289
現金及び現金同等物の期首残高	5,897,747	3,939,207
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	50,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,717,200	3,967,918

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、株式会社イリアルを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、株式会社イリアルは当社の特定子会社に該当しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、プロモーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。